



目標金額：25,000万円
計画期間：2028年3月31日

行政からの情報伝達は主に広報誌やホームページからのお知らせとなっていますが、全ての方が情報を取得していないため、情報伝達もれが生じています。自治体が提供するサービスをデジタル技術を活用して、迅速に多くの方へ情報を届け、手続きなどもより便利になるためDXを推進します。

■事業内容

1 SNSを活用した情報提供

毎月配布している広報誌は、自治会を通じて配布がされているが、地域により世話役などの不足や情報伝達の遅れなどが生じているため、SNSを活用した情報伝達方式を導入します。

2 地域交通のオンライン予約

市内で展開する予約制の乗合交通にスマートフォンのアプリケーションを用いた予約システムを導入して、空き時間の確認から予約までを可能とするシステムを構築します。

デジタル化は、場所や時間に制限なく行政サービスを受けることができ、書面による提出を不要とするため、環境にやさしく、コスト削減に加え効率性と生産性の向上が期待されているため積極的に取り組んでいます。

デジタルデバイド（情報格差）にも力をいれ、高齢者を対象に講習会などを実施しています。



坂井市は、福井県の北部に位置し、九頭竜川の恵みがもたらす坂井平野では一面の美しい緑と輝く稲穂が広がり、「いちほまれ、コシヒカリ、ハナエチゼン」などの水稻栽培がおこなわれています。その他、若狭牛、甘えび、越前がに、花らっきょう、越前そば、油揚げなど豊かな食に恵まれており、地場産業である越前織による織ネームは国内シェアの80%を占めています。また、日本海北陸を代表する名勝「東尋坊」の絶景、武骨で気高くそびえる現存十二天守の1つ「丸岡城」などの観光地を有しています。